

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第1部門第2区分
 【発行日】令和4年9月14日(2022.9.14)

【公開番号】特開2022-92021(P2022-92021A)
 【公開日】令和4年6月21日(2022.6.21)
 【年通号数】公開公報(特許)2022-111
 【出願番号】特願2022-65536(P2022-65536)
 【国際特許分類】
 A 6 3 F 7/02(2006.01)
 【F I】
 A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

10

【手続補正書】
 【提出日】令和4年9月6日(2022.9.6)
 【手続補正1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】
 【請求項1】

遊技領域内の所定の領域を流下するように発射された遊技球が入球可能となる位置に設けられ、通常状態よりも有利な特別遊技状態の特定期間において入賞により賞球を付与させる特定入球手段と、前記通常状態から前記特別遊技状態へと移行させ、前記特別遊技状態における第1状態からその後続く第2状態へと状態を移行させる移行手段と、を備える遊技機において、

前記特別遊技状態における第1状態からその後続く第2状態への移行に関する情報を遊技者に認識させることを可能とする第1報知を実行させるための第1報知データと、前記特別遊技状態の前記特定期間において前記特定入球手段に遊技球が入賞するように、音声により前記遊技領域内の所定の領域を流下するように遊技球を発射すべきことを遊技者に認識させることを可能とする第2報知を実行させるための第2報知データと、を備え

30

る。前記第1報知終了後に前記第2報知が行われるよう制御し、前記第1報知中における所定の期間内において遊技者による特定の操作が行われなかった場合に、前記第1報知が前記第1報知データの開始から所定部分までの再生終了と合わせて終了するように構成されていることを特徴とする遊技機。

【手続補正2】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0007
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【0007】

40

本発明に係る遊技機は、遊技領域内の所定の領域を流下するように発射された遊技球が入球可能となる位置に設けられ、通常状態よりも有利な特別遊技状態の特定期間において入賞により賞球を付与させる特定入球手段と、前記通常状態から前記特別遊技状態へと移行させ、前記特別遊技状態における第1状態からその後続く第2状態へと状態を移行させる移行手段と、を備える遊技機において、前記特別遊技状態における第1状態からその後続く第2状態への移行に関する情報を遊技者に認識させることを可能とする第1報知を実行させるための第1報知データと、前記特別遊技状態の前記特定期間において前記特

50

定入球手段に遊技球が入賞するように、音声により前記遊技領域内の所定の領域を流下するように遊技球を発射すべきことを遊技者に認識させることを可能とする第2報知を実行させるための第2報知データと、を備え、前記第1報知終了後に前記第2報知が行われるよう制御し、前記第1報知中における所定の期間内において遊技者による特定の操作が行われなかった場合に、前記第1報知が前記第1報知データの開始から所定部分までの再生終了と合わせて終了するように構成されていることを特徴とする。

10

20

30

40

50